



同友会の活動
はこちらの
QRコードか
らご覧いた
だけます。▶



8

2022年

月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp



七月十一日(月)・十二日(火)の二日間、ビエント高崎を会場に「二〇二二新入社員フォロー研修会」を開催。二十七社より四十八名、経営者側を含めて約九〇名の参加となりました。

一日目は「この三ヶ月間を振り返ろう」をテーマに、「社会の意識」や「人生一〇〇年時代を生きるキャリア形成」の講義、先輩社員三名による「パネルディスカッション」などを実施。その後のグループ討論では、学びや気づきのシェア、今後の仕事にどう活かしていくかなどを経営者側も交えて各グループで率直に話し合いました。

二日目は「今後の仕事への向き合い方を考えよう」をテーマに、「報連相」の講義、「傾聴と合意形成」の講義&ワーク、「来年三月までにこれができるなら社会人一年目は上出来」の講義&グループ討論などを実施した上で、各自が「行動目標シート」を作成。最後に二日

間の学びの振り返り(総括)を行いました。

受講生が記した研修レポート&経営者側の感想(抜粋)を左記に掲載します。

「研修生」

○今の仕事を楽しむためにも、もう少し楽に前向きに考えて、自分の強みを生かしていきたい。

○お客様や上司の負担軽減など、「誰かの為に動ける人」になれるよう、様々な考え方や知識を学んでいきたい。

○来年の三月までに、主体的に仕事に関わり、教えられる先輩になれるよう努力していきたい。

○自分が今出来ること、出来ないことを明確にし、仕事のパフォーマンスアップを目指します。

○研修で学んだ事を胸に着実に経験値を重ね、会社の利益に



繋がる人財になれるよう行動していきたい。

「経営者」

○今後はもっと「自分の力で考える」機会が仕事の中で増えていく。段々とどんな状況でも自分の意見が言えるようになっていって欲しい。

○直接会って話すことで、研修生同士のより深い学びに繋がったと思う。集合研修の良さを改めて感じた。

社員と経営者が共に学び合おう！

● 2022新入社員フォロー研修会 ●

採用に関する情報交換会

共同求人委員会

七月四日(月)、三朋企業(株)・前橋営業所を会場に、共同求人委員会設置による「採用に関する情報交換会」を開催。第一部・勉強会、第二部・情報交換会のプログラムのもと、企業の発展・継続に不可欠な採用活動について、参加者同士が一緒に学び合

い、採用活動の現状や課題を交流し合いました。

第一部・勉強会では「面接力強化セミナー」自社の求める人材を明確にし、応募者の特性を見極めるために」と題して、採用支援・組織開発などを手掛ける(株)プロタゴワークス・

赤根氏/野尻氏(高崎支部)が講義。面接官の印象が企業への志望度に大きく影響(およそ九割)しているアンケート結果、有効求人倍率や生産年齢人口の推移などの統計データを示して「今は求職者から選ばれる企業にならないと、そもそも応募すらしてもらえない時代」である

ことを参加者に投げ掛けた上で、採用・面接の目的や位置づけの確認、よくある面接の問題点などを事例を交えて説明しました。

また、良い面接を実現させるための手法として「コンピテンシー面接」を提案。第一印象による思い込みや応募者の自己分析に基づく情報などに左右されず、成果につなげた行動事実のみを確認する有効性を指摘し、コンピテンシーモデルを踏まえた面接の技術、面接後の評価、さらには入社後の人材育成にも言及しました。

第二部・情報交換会では「採用の課題は何ですか?それを解決するために何を学びたい?」をテーマにグループ討論を実施し、各社の採用活動の現状や課題などを、ざくばらんに交流。

参加者アンケートには「採用・面接に対する取り組みが未熟であると痛感。各社の成功事例を聞いて参考にしたい」「自社の

PRポイントを整理し、選ばれた企業づくりを進める」「来るもの拒まずからの脱却。採用から定着までのイメージを持つことが大事」などの感想が綴られていました。

今回は「面接」にスポットをあてた内容でしたが、次回以降も採用に関する情報交換会のなかで各社の課題解決にアプローチする勉強会を企画していく予定です。ぜひご期待ください!



今お使いの会計ソフトを
「未来を見る経営羅針盤」へ進化させる!!

クラウド予算実績管理ツール



YOJITSU®

<https://yojitsu.net/>



同友会
高崎支部会員

株式会社

シスプラ



0120-638-377

アルミ精密部品の切削加工メーカー

株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします!

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2

TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059

URL: <http://www.apm-f.com> E-mail: fuse@apm-f.com

女性経営者全国交流会 「学びのシェア」

鶴の花7月部会(例会)

2022鶴の花7月部会 島根女全交 報告会

報告者 澤浦幸子・黛佐予・齋藤由起子



奇数月にはオンラインで部会(例会)を開催する鶴の花部会では、七月十九日(火)、Zoomミーティングを会場に七月部会を開催しました。

テーマを「女性経営者全国交流会「学びのシェア」として、参加者が学んだ事や気づきをアウトプットすることで、お互いの理解を深める目的で企画されました。

女全交に参加した、コミュニケーションサポート・齋藤氏、ピオエナジー(株)・澤浦氏が報告者を務め、当日の学びと大会の

様子などをシェアしました。報告の後にはグループ討論を行い、今後の鶴の花部会の在り方について意見交換を行いました。

討論内容の発表では「固定概念にとらわれず、活動の充実を目指したい」「同じ立場の女性と話せる機会は大切にしていきたい」「他県の活動から学び、群馬(鶴の花部会)としてどうしていくかも大切」などの意見が聞かれました。

インプットとアウトプット双方を意識した充実した例会となりました。

進歩する医療現場の最前線より

渋川吾妻支部6月例会

六月二十二日(水)、ハワイパーク(Zoom併用)を会場に「渋川吾妻支部6月例会」を開催。高崎総合医療センター、院長・小川哲史氏を講師に招いて「進歩する医療現場の最前線より」私が実践している健康法と病院経営」をテーマにお話いただきました。参加者は同支部会員他支部会員・オブザーバーなど四十六名。

小川氏は、地域医療をリードする同センターの歴史や基本理念・方針をはじめ、病床・診療科・職員数などの概況を紹介。病院経営における工夫や取り組みと

して「使命・ミッションを明確に示す」「業務を標準化・可視化する」「職員のやりがい度・満足度を上げる」「サービス志向の文化をつくる」の四つを挙げ、それらを達成するための具体策を一つひとつ詳細に説明していきました。

院長就任から特に大切に感じたことについては「優秀な職員にポストと権限を与え、院長は環境を整えることに専念する」「素晴らしい行為を褒め、インセンティブを与える」「常に全職員とのコミュニケーションに努め、意見・要望には迅速に返答する」と語った小川氏。また、前述の様々な工夫や取り組みの成果にも触れ、救急車搬送数の増加や臨床指標の改善、医師が働きたい病院として評価されているデータなどを紹介しました。

講演の後半は「人生一〇〇年時代を楽しく生きるための健康管理」と銘打って、がんや生活習慣病の予防対策、人生ラスト一〇年問題(自分で活動できない期間)を解決する効果的な筋

トレ・食事などについて解説。最後に「健康より幸福を考える。若ぶらず年寄りぶらず、好きなことをどんどんするのが大事」と語り、自身が実践している「ゆるい健康法」を紹介しました。

参加者アンケートには「病院も企業も組織経営の根幹は同じ。学べるところが盛りだくさんの例会だった」「ステークホルダーを巻き込んでいく経営手法が大変参考になった」「教えてもらった健康法を継続できる範囲で実践していきたい」などの感想が綴られていました。



新会員オリエンテーション

太田支部6月例会



六月二十三日(木)、荻川行政センター・小ホールを会場に、コロナ禍において現地開催の例会が減ってしまい、なかなか開催できなかったオリエンテーション例会を開催しました。

今回対象となったのは、障害児通所支援事業を行う、GROWTH H(株)、代表取締役・所谷忠治氏。屋根や壁の改修工事、防水工事などを行う、クボタ金属

(株)、常務取締役・久保田貴美氏。人材派遣業の(株)アリサテック、代表取締役・佐藤ジゼレ氏。農畜産物の生産・販売を行う、(株)久保田農場、代表取締役・久保田賢治氏。一般貨物自動車運送業・一般貸切旅客自動車運送業の(株)ホシノ、専務取締役・星野仁彦氏の五名。

それぞれが事業内容に加え自己紹介を行うことで、各企業の得意分野や意外な趣味などを知ることができ、一気に距離が縮まった印象を受けました。

超初心者広告入門(BtoC編)

高崎支部6月例会

六月二十四日(金)、ビエント高崎(Zoom併用)を会場に「高崎支部6月例会」を開催。インターネット広告支援などの(株)JOETSUデジタルコミュニケーション・シモンズ、取締役・浅見剛氏(ほか川田氏・荻久保氏・天野氏の三名)を招いて「超初心者広告入門(BtoC編)」(売上直結する広告戦略のやり方とコストのかけ方)をテーマに、講演やグループ討論を通して学び合いました。

浅見氏は、デジタル活用のはじめの一步として、無料で取り組めるGoogleマップの機能やInstagram・Facebook・Twitter・LINEなどの各種SNSを使った集客手法を説明。また、デジタルの世界で選ばれるためには「顧客分析の徹底(顧客中心アプローチ)が不可欠」とした上で、BtoC事業の身近な成功事例を複数紹介いただきました。



容)をテーマにグループ討論を実施。お招きした専門家四名にも加わっていただき、適宜アドバイスや有益な情報などをもらいながら活発な意見が交わされました。

最も保守的な業界へのあくなき挑戦

伊勢崎支部6月例会



六月二十一日(火)、プラザ・アリア(Zoom併用)を会場に「伊勢崎支部6月例会」を開催。和牛繁殖を手掛ける(有)ビクトリー、代表取締役・根岸拓哉氏(伊勢崎支部)が報告者を務め、「最も保守的な業界へのあくなき挑戦」自分の器量を超えた牧場経営への道のり」をテーマに自身の経営体験を語りました。

報告終了後は「自分の器量を超えた仕事と対峙したときにどう向き合うか?」をテーマにグループ討論を実施。「本や実験からの学びを、いかに行動に移せるか」「戦うために必要な武器を持つ」「ピンチにこそ経営者の胆力が試される」など、活発な意見が交わされました。

二度の大学受験失敗からの家出、大学入学と退学、専門学校から映像系企業への就職などの紆余曲折を経て、狂牛病問題で経営危機に直面する家業へと入社。その後、父の急逝にともな

恒例の坐禅例会を開催

前橋支部6月例会

六月十五日（水）、如意寺（村田賢秀氏／前橋支部）を会場に、恒例となった坐禅例会を開催しました。お寺を会場に行う坐禅は、日頃の喧噪から離れ、心を落ち着かせる時間として好評を得ており、他支部からの参加もあって、本堂だけでは入りきらない程でした。



その企業での課題やコロナ禍における対策などの情報交換も行いながら、目標記入シートを埋めていきました。記入されたシートは、また来年の坐禅例会で振り返ります。

参加者アンケートには「坐禅はもろろん、各社の目標共有は刺激になって良い」「雑念なく坐禅を行う事の難しさを知った」「自分と向き合う時間は今後も作っていきたい」といった感想が記されていました。

新しい時代の新卒採用を考える

富岡安中支部6月例会

富岡安中支部では、六月二十三日（木）、富岡公民館を会場に支部例会を開催。有料職業紹介、各種コンサル、企業マッチング、医療・介護機器販売などを手掛ける㈱Progress、代表取締役・石井亮氏をゲスト報告者に迎え「新しい時代の新卒採用を考える」中小企業産学マッチングへの提案」と題して報告いただきました。

石井氏は、これまでの新卒採用における中小企業側のスタン

スを、大学やハローワークに求人票を出し応募してもらう「待ちの姿勢」として、地方中小企業の新卒採用の難しさを説明しました。そのうえで、「今は企業側が求職者にアプローチする攻めの姿勢に変化しつつある。市場の変化に合わせて中小企業側も変わる必要がある」と、ダイレクトリクルーティングの例を上げながら解説しました。

また、新しい新卒採用の提案として、複数の中小企業が連合



体となって大学と連携する産学連携を挙げ、技術だけではなく人材の交流を主とした、大学・企業・学生それぞれに対するメリットや具体的な流れを紹介しました。報告の最後には「ますます厳しくなる中小企業経営の中で、組織を再構築し、若者に選ばれる強く良い企業を作らなければいけない」とまとめました。



報告を受けてのグループ討論では「マッチング提案についてどう考えるか？」とのテーマで、石井氏の提案する大学との産学連携に対して率直な意見交換を行いました。討論の発表では「ハードルは高いかもしれないが、現実に取り組めれば面白い」「今回は学校・企業側の立場での話。学生や保護者に対して今回のモデルケースの意見を聞いてみても良いのでは」というような肯定的な意見が多く聞かれました。

参加者アンケートには「勇気を持って行動する事が大切」「時代とともに中小企業も変化しないと生き残れない」といった感想が綴られていました。

経営者の責任を果たす

沼田支部6月例会

沼田支部では、六月二十二日(水)、利根沼田文化会館を会場に支部例会を開催しました。前月の支部総会にて、支部長に選任された(有)月夜野きこの園・代表取締役、金子崇範氏が「経営者の責任を果たす」決定とチェック、一人で学ばない」と題して、支部長としての所信表明に変えて、自身の経営体験を報告しました。

きのこの生産・販売を行う同社に入社した金子氏は、自社

ホームページの製作や、お客様からの声をキッカケにクワガタ事業を立ち上げた経緯などを時系列で紹介。その中で、様々な外部研修を受講してきたと語る金子氏は、学びを社内で実践していく中で「社員と一緒に学ばないと、共通言語・共通認識を持つ事ができずに認識のズレが広がり、結果的に実践が浸透していかない」という手探り状態で上手いかなかった経験談も語りました。また、チェック



に重きを置く考え方については「事前にあるべき姿、チェックする日も決めておくことで、チェックする側もされる側にも外圧がかかり継続につながる」と説明しました。さらに「同じ事でも第三者に言われると、社員も素直に聞いてくれる。支部会員で連携して見学(チェック)しあうのも良いのではないか」と訴えました。

報告後のグループ討論では「どんなチェックを



新会員による経営体験報告

桐生支部6月例会



六月二十三日(木)、桐生市職業訓練センターを会場に「桐生支部6月例会」を開催。「新会員による経営体験報告」自己紹介&会社PR、経営課題を語る!」をテーマに、昨年四月以降、新たな桐生支部の仲間に加わった木村総合法務事務所・木村明宣氏、(株)ミヤトミ・宮本泰明氏の二名が報告しました。

支部活動は、多種多様な業種や考え方の会員が集まり、交流することによって新しい学びや発見、ビジネスマッチの可能性が広がります。本例会では体験

報告&グループ討論を通して、新会員二名の人柄や事業内容、経営課題や経営に対する思いなどを深く知るとともに、新会員が感じる同友会の魅力や同友会への期待を改めて認識する貴重な機会になりました。

参加者アンケートには「これから一緒に新会員と学ぶのが楽しみ」「業種を超えて経営課題を気軽に話し合える雰囲気づくりが大事」「自社の強みの把握とターゲットの明確化を進めた

した。

会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【チョウ舞う温室 南国の陽気】

(有)月夜野きのこ園

(有)月夜野きのこ園（代表取締役・金子崇範氏／沼田支部所属）ぐんま昆虫の森（桐生市新里町）の昆虫ふれあい温室では、雨に濡れることなく、南西諸島の動植物を心行くまで観賞できる。

温室は沖縄・西表島をイメージして設計。広さ1100平方メートル、天井高21メートルの空間に国内最大級のチョウ、オオゴマダラをはじめ11種類約800匹のチョウが舞う。時折、チョウが人の汗や整髪剤に吸い寄せられて近寄ってくる。

今年からコノハチョウの飼育にも挑戦し、4月から42匹を放った。日陰を好み、木の葉のような色をしており、「見つけられたら、とっても幸運」（同園）という。

[6／22付上毛]

【工事の安全誓い大会】

石川建設(株)

総合建設業の石川建設(株)（部長・石川貢氏／太田支部所属）は2日、工事現場の安全について意識を高める「第46回安全大会」を本社で開いた。従業員や協力会社の社員ら約250人が会場とオンラインで参加し、労災防止を誓った。

石川社長は「建設現場では重大事故になる可能性が高い。互いに絶対に事故を起こさないことを肝に銘じてほしい」と呼びかけた。

安全な工事に貢献した8社と19人に表彰状が贈られた。

[7／5付上毛]

【私募債寄付】

(株)悠牧舎

(株)悠牧舎（代表取締役・阿久澤和仁氏／前橋支部所属）。群馬銀行の「ぐんぎんSDGs私募債」で勢多農林高にコルツヒーター3台とラットケージ2個（6万円相当）。

[7／7付上毛]

【オンライン葬儀に対応】

(株)メモリード

冠婚葬祭業の(株)メモリード（取締役部長・渡辺秀信氏／太田支部所属）は8日、高崎市吉井町本郷に「高崎吉井メモリードホール」を開設した。吉井地区への出店は初。1日1件の貸し切り型で、家族葬など小規模な葬儀に特化し、オンライン葬儀に対応する。10～14日に見学会を開く。

木造平屋建てで床面積は約320平方メートル。最大30席の式場や清め会場、親族控室、安置ホールを一つずつ設けた。家族や親しい人でゆっくり過ごしてもら

えるように、落ち着いた内装とした。式場の前後にカメラを設置し、オンラインでの弔問にも対応する。

[7／9付上毛]

【私募債寄付】

(株)大野製作所

(株)大野製作所（代表取締役・大野勝巳氏／富岡安中支部所属）。群馬銀行の「ぐんぎんSDGs私募債」で甘楽小幡小にサッカーゴールネット一組（6万円相当）

[7／12付上毛]

【共生社会を探る 町内観光ツアー】

共愛学園前橋国際大学

国際色豊かな町内をガイド付きで巡ることができ、大泉町観光協会の観光ツアーが同町内で開かれ、共愛学園前橋国際大学（学長・大森昭生氏／前橋支部所属）の大嶋果織教授ゼミの3年生4人が参加した。

同ゼミのテーマは「共生社会の諸課題を探究する」。大嶋教授と学生らは、ブラジル人学校「ジェンテ・ミウダ」や外国人が多く利用するスーパーマーケット「タカラ」、ブラジル料理店「カサ・ブランカ」、ブラジリアンプラザ内の日本定住資料館などを巡った。同協会の小野修一副会長による講話もあった。

[7／12付上毛]

【ひんやり氷の恐竜】

(株)出雲・ホワイトパーク

恐竜をテーマにした氷の彫刻展が、渋川市石原の結婚式場ホワイトパーク（(株)出雲、代表取締役・中野賢幸氏／渋川吾妻支部所属）内のアイスワールドで開かれている。夏の暑さを忘れるほど冷たい空間に、大きなティラノザウルスやトリケラトプス、プテラノドンなど15個が並ぶ。

神流町恐竜センターとの連携企画で、センターのチケットを持参して彫刻展を訪れた人に、アイスをプレゼント。彫刻展のチケットをセンターで掲示、見学すると、オリジナルグッズが贈られる。

年末まで。午前10時～午後4時。入場料は中学生以上1,000円、小学生500円。

[7／16付上毛]

【代表取締役社長就任】

(有)真下会計事務所、専務取締役・真下康久氏（太田支部所属）は、この度、「代表取締役社長」に就任しました。

【会員登録変更】

陽光自動車(有)、代表取締役・山本邦彰氏（高崎支部所属）は、この度「代表取締役・立川淳氏」に会員登録を変更しました。

新会員
ご紹介7 月度常任理事会承認
会員名簿追加録 (順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

4ever partners

〒379-2234 伊勢崎市東小保方町4589-14
TEL: 090-9151-1122代 表
鈴 木 道 子
S48年生キャリアコンサルタント、研修講師、キャリアカウンセラー、人材育成ほか
カフェめぐり、ヨガ
【紹介者／朝岡伸江】

はじめまして、4ever partners鈴木道子と申します。キャリアコンサルタント、研修講師、カウンセラー業務を中心に活動しております。同友会での学びを通して、自分自身が成長し価値を生み出していきたいと思っています。皆様とのご縁を大切にして参りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

高崎支部

1. 二〇二二経営研究
集会の概要提案について

II. 審議・承認事項

五〇周年事業の実行委員長として富岡安中支部長の佐藤氏を選出した旨、報告がありました。

3. その他

正副支部長会より、今後の計画や活動報告等がありました。

案内報告

2. 各支部・部会・委員会等の

1. 上半期支部還元金支払報告
規定に基づき、上半期の支部還元金が支払われた旨、報告がありました。

I. 報告連絡事項

桐生支部長の周藤氏が議長をつとめ、田村代表理事挨拶のもと、第三回理事会開会。

【議事】

事務局／黒岩、阿久澤、竹内（役員計二十六名）

研究集会実行委員会より、開催日程と会場が提案され、左記の通り決定しました。

日時／十一月二十四日（木）
会場／プラザアリア（伊勢崎）

2. 入退会者承認と仲間づくりについて

前回理事会以降の入会者一名、退会者一名を承認。会員数は変わらず五三一名となりました。

III. 意見交換・その他

1. 意見交換

資源高、部品調達難、円安、物価上昇等々、国際情勢の影響と対応策について率直に意見交換を行いました。

2. 第四回理事会の開催確認

次回理事会を左記の通り開催することが確認され、議長選任は太田支部に依頼しました。

■日時／八月二日（火）
■会場／同友会事務所
＋ウエブ（併用）

後半の一時分は、公正取引委員会との意見交換会を開催予定。

環境を思う、未来を想う
あらためて誓う
上武印刷優れた環境適応性。
より高精度で美しい仕上がり

「水なし印刷」システム

「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO₂を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。ムダな廃棄物を出さない。
必要な時に必要な部数を
オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面でも優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所



上武印刷株式会社

〒370-0015 高崎市島野町890-25

TEL 027(352)7445(代) E-mail eigyo@jp-t.co.jp
FAX 027(352)2953(営業) URL http://www.jp-t.co.jp/

限りある資源を、次世代へ。

株式会社エスティビー
Zero Emission Stability Topline Business Co., Ltd.

経営理念（存在意義・目的）「絶やさぬために」

私たちは、動脈・静脈の循環型物流力で、人と社会の生命活動を支え続けます。

〒379-2123 群馬県前橋市山王町 1-19-14 TEL: 027-212-3312 FAX: 027-266-8288

軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス

用途に合わせ自由設計、コスト削減（事務所、店舗、倉庫、他）

プレハブパネル工法は規格部材を工場生産 経済性に優れ、短工期

株式会社 三栄工業

〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896-2
TEL. 0278-20-1110 FAX. 0278-22-2102
URL http://kk-sanei.net/